

陽だまり

夏
2009 53号



病院の基本理念と基本方針

基本理念

最新最高の医療を、安全に提供する公的医療機関として能登全域の住民の健康を守ります。

基本方針

- 1 患者の皆さまの立場を第一に考えた医療を目指します。
- 2 たゆまぬ研鑽をとおして医療水準の向上を目指します。
- 3 最良でより高度な急性期医療を目指します。
- 4 医療機関との連携を密にして地域医療の推進を目指します。
- 5 公的病院を堅持しつつ健全な病院経営を目指します。
- 6 チーム医療に徹し、全職員が誇りを持って働ける病院を目指します。

とってもかわいい「プチ・ナース」の訪問がありました。

看護週間に、七尾市高階保育園年長児が特製のナース服に身をつつみ、当院を訪問しました。二人一組になり、聴診器で心音をおそるおそる聞く子ども達は、命の大切さを実感した様子でした。

撮影：入江 賢行
(臨床工学技士)

新型インフルエンザ



●先生●
感染対策委員長
和田 英男先生

2009年4月23日豚インフルエンザの患者がメキシコで発表され2ヶ月以上が過ぎました。我が国では4月28日に厚生労働大臣による新型インフルエンザ発生宣言が行われ、5月8日成田空港で日本人感染者が初めて確認されました。5月16日には神戸市内で国内感染が確認され、その後も患者数は増え続けています。最初は遠い世界でのニュースだと感じていた皆さんも国内患者数の増加に伴い、身近な心配事として新型インフルエンザのことを考えているのではないのでしょうか。そこで新型インフルエンザに関する疑問点をQ&Aでまとめてみました。

Q1：新型インフルエンザの症状は？
A1：大阪府で新型インフルエンザに感染した患者さんの症状を調査したところ左表のような症状を認めました。この調査では重症化した患者さんはいませんでしたが、調査対象は主に中学生・高校生と若くて健康な患者さんでした。

38℃以上の発熱	90%
咳	83%
咽頭痛	65%
頭痛	52%
関節痛	34%
下痢	20%
腹痛	6%

Q2：高熱や咳など新型インフルエンザを疑う症状を認めた場合どうすればよいですか？

A2：まずはかかりつけ医に電話で相談して下さい。かかりつけ医がいない方は発熱相談センターに電話で相談して下さい。

当初は新型インフルエンザを疑う患者さんはすべて発熱相談センターに電話で相談を行い、診察が必要な方は「発熱外来」を有する医療機関で診察を行いました。しかしこれからは「原則すべての医療機関で新型インフルエンザに対する診療を行う」と変更になりました。

Q3：高熱や咳を認めて医療機関に受診する時の注意点は？

A3：必ずかかりつけ医に電話で連絡してから受診して下さい。受診する時間や待合室を指定されることがありますので指示に従って下さい。また、マスクをお持ちの方はマスクをした上で医療機関に受診して下さい。

Q4：新型インフルエンザはどうやって人から人に感染するのですか？

A4：新型インフルエンザの主な感染経路は「飛沫感染」と「接触感染」です。くしゃみや咳で飛び散る「つば」の中には数多くのウイルスが含まれていますが、せいぜい1〜2m程度しか飛散しません。新型インフルエンザと診断された患者さんから2m以上離れることによって感染の危険性を減らすことが出来ます。また手に付いたインフルエンザウイルスが鼻や口から侵入すると感染しますので、こまめに手を洗うことは「接触感染」による感染経路を遮断するという意味で重要です。

Q5：「咳エチケット」とは何ですか？

A5：インフルエンザなど呼吸器感染症を他人に感染させないようにするためのエチケットのことです。具体的に以下に示す通りです。

- ①咳が続いている間はマスクをしましょう。
- ②マスクが無く、咳やくしゃみをする

時は、ティッシュなどで口と鼻を覆いましょう。

③使ったティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。

④咳をする時は顔を他の人に向けず、できれば1メートル以上離れましょう。

Q6：新型インフルエンザと診断されたらどうすればよいのでしょうか？

A6：原則的には自宅療養になります。医師の診察により入院治療が必要であると判断された場合には、入院の上治療を行うこととなります。発熱、咳、のどの痛み、鼻水・鼻づまりなどの症状が続いている間はできるだけ外出しないで下さい。

Q7：自宅療養はどれくらいの期間必要ですか？

A7：症状が始まった日から5日以内に症状が無くなった場合は、症状が始まった日から7日目まで又は熱が下がった日から2日を経過するまでは、できるだけ自宅に待機して下さい。

症状が始まった日から6日以上症状が続く場合は、熱が下がった日から2日を経過するまでは、できるだけ自宅に待機して下さい。



平成20年度決算概要

9年ぶりに経常損益が黒字

〜平成十八年度から進めてきた
経営改革の成果〜

公立能登総合病院の平成二十年度は、第一次経営改革のシナリオ（平成十八〜二十年度）の最終年度にあたり「住民に信頼される安心で安全な地域医療の提供」、「持続可能な病院経営の確立（単年度収支の黒字達成）」を重点目標に掲げ、職員一丸となって取組んできました。

厳しい医療環境の中 単年度経常損益七百万円黒字

診療報酬が平成十四年度から四回連続マイナス改定、臨床研修医制度による医師不足、看護基準の見直し等による看護師不足など、病院経営を取り巻く環境は近年、特に厳しい状況が続く中、平成十二年度から続いてきた単年度経常赤字が九年ぶりに経常黒字になりました。

持続可能な健全経営をめざして

これからは、昨年度策定した第二次経営改革のシナリオに基づき、当院の基本理念「最新最高の医療を、安全に提供する公的医療機関として能登全域の住民の健康を守ります」を忠実に、そしてその役割と使命を果たすためにも、職員一丸となって持続可能な健全経営の確立に努めていきます。

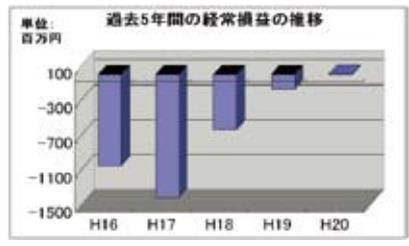
○資本的収支 (単位: 百万円)

項目	H20年度決算額	前年度伸率
資本的収入	153	▲54.1%
企業債	90	▲57.6%
他会計補助金	60	779.1%
補助金	2	全増
寄付金	1	全増
資本的支出	914	9.1%
建設改良費	306	26.2%
企業債償還金	604	1.9%
投資	4	50.0%
差引不足額	▲761	

※差引不足額については、内部留保資金等で補填

○収益的収支 (単位: 百万円)

項目	H20年度決算額	前年度伸率
事業収益	7,811	▲0.6%
医業収益	7,142	▲0.6%
うち入院収益	4,473	▲0.8%
うち外来収益	2,251	▲0.5%
医業外収益	656	▲1.8%
特別利益	13	93.9%
事業費用	7,852	▲2.2%
医業費用	7,351	▲2.9%
給与費	3,856	▲3.0%
材料費	1,627	▲4.2%
経費	1,086	150%
減価償却費	742	▲2.9%
資産減耗費	11	▲67.1%
研究研修費	29	2.0%
医業外費用	439	▲1.6%
特別損失	62	513.9%
経常収支	7	104.4%
純損益	▲41	▲75.1%



七尾鹿島広域圏事務組合 公立能登総合病院職員募集

■職種・採用予定者及び試験日程

薬剤師	2人	試験日程 8月23日(日) 午前9時
理学療法士	1人	
作業療法士	1人	
医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)	1人	
助産師及び看護師	25人	
事務職員(大学卒)	3人程度	一次試験日程 9月6日(日) 午前9時 (合格者に二次試験実施)

■募集期間 7月6日(月)から8月17日(月)まで
 ■問い合わせ先 受験資格等・申込書請求の詳細については、ホームページまたは経営管理部総務課職員係(Tel. (0767) 52-8749)までお問い合わせください。

あなたの技術を磨きませんか
看護師臨床研修制度
開始します
 平成22年4月より

県内初となるこの制度は、新卒看護師を対象とし、じっくりと一年間かけて各病棟をローテーションし、専門職として必要な知識や技術を身につけ、看護実践能力を取得するものです。
 来春卒業予定の看護学生の皆さん、当院で幅広く経験を積みませんか。心よりお待ちしております。
 詳しくはホームページまたは看護部(Tel. (0767) 52-8741)までお問い合わせください。

新任 Dr. 紹介

① 平成7年
② 麻酔
③ 愛媛県

手術減菌部長兼麻酔科部長
いりさわ ゆみ
入澤 友美

① 昭和43年
② 内科、甲状腺
③ 大阪府

臨床検査部顧問
はしもと たくま
橋本 琢磨

① 医師資格取得年
② 専攻分野
③ 出身地

外来診療予定表

(2009.7.1)

受付	診察室	月		火		水		木		金			
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
受付A Tel.52-8702 ・外科 ・整形外科 ・リハビリ科 ・歯科口腔外科	外科1	守友	当番医	富田	当番医	牛島	当番医	徳楽	当番医	古川	当番医		
	外科2	古川		守友		徳楽				大学医 呼吸器外科 (第2・4)			
	外科3									大学医 心臓血管外科			
	歯科口腔外科	寺井 長谷	手術	寺井	特殊外来 手術	寺井	特殊外来 手術	寺井	特殊外来 手術	寺井	特殊外来		
		高塚		長谷 中嶋(千)		長谷 中嶋(千)		長谷 保井		長谷 田			
	整形外科1	中村(孝)		堀井		林(雅)		堀井		大学医			
	整形外科2	大学医		中村(孝)	装具外来 14:00~15:00	中村(孝)		林(雅)		堀井	装具外来 13:30~15:00		
	リハビリ科 第2・第4										八幡(第4) 13:30~14:30		
	受付B Tel.52-8703 ・内科 ・内科胃腸科 ・循環器科 ・形成外科 ・皮膚科	内科胃腸科	田中		中村(勇)		中村(勇)				田中		
皮膚科1	越後	越後	越後	手術・検査	越後	越後	大学医	大学医	越後	手術・検査			
皮膚科2	大学医	大学医 15:00~16:30			大学医	大学医 15:00~16:30							
形成外科1 8:30~11:30	山城 (初診・再診)	/	中嶋(幸) (初診)	手術 13:00~15:30 予約診察 15:30~16:30 小学生~高校生	山城 (初診・再診)	手術 13:30~17:00	山城 (初診・再診)	手術 13:30~17:00	中嶋(幸) (初診・再診)	/			
形成外科2 8:30~10:30	中嶋(幸) (再診)		山城 (再診)		中嶋(幸) (再診)		中嶋(幸) (再診)		中嶋(幸) (再診)	山城 (再診)			
美容外科	第2・4金 (休診)	山城/中嶋 14:00~16:30								第2・4金 (休診) 山城/中嶋 14:00~16:30			
内科1	村本(信) 初診	当番医	横山 初診	当番医	田治 初診	当番医	藤岡 初診	当番医	中嶋(理) 初診	当番医			
内科2	藤岡 (腎・高)				藤岡 (腎・高)				藤岡 (腎・高)				
内科3	山内 (腎・膠)						大畑 (血内)				田治 (糖尿病)		橋本(琢) (甲状腺)
内科4	横山 (糖尿病)		村本(信) (糖尿病)		横山 (糖尿病)		村本(信) (糖尿病)		中嶋(理) (腎・糖)		村本(信) (糖尿病)		
循環器科	村田		村田		村田		村田		村田		村田		
内科6	村本(真) (循環器)		中嶋(理) (腎・糖)		村本(真) (循環器)		村本(真) (循環器)		村本(真) (循環器)		村本(真) (循環器)		
受付C Tel.52-8704 ・神経内科 ・脳神経外科 ・眼科 ・耳鼻咽喉科	神経内科1		野崎 初・再診				野崎 初・再診				野崎 初・再診		
神経内科2							坂井 (隔週)						
耳鼻咽喉科1	坂本	坂本	坂本	手術・検査	坂本	坂本	坂本	手術・検査	坂本	手術・検査			
耳鼻咽喉科2		14:30~16:30				14:30~16:30	北村		山本				
脳神経外科1			塚田		吉田		塚田		林(裕) 第2以外				
脳神経外科2	橋本				橋本		吉田		橋本				
眼科1	佐伯	検査	佐伯	手術	佐伯	検査	佐伯	手術		検査			
眼科2	辻屋		辻屋		辻屋		辻屋		辻屋				
受付D Tel.52-8705 ・小児科 ・泌尿器科 ・産婦人科	泌尿器科1	南	手術	上木	往診 検査処置 入院検査 他科回診	南	手術	上木	E D外来 検査処置 入院検査 他科回診	土山	手術		
泌尿器科2	大学医 (初診)	入院検査	土山 (初診)		上木 (初診)	入院検査	土山 (初診)	入院検査	土山 (初診)	南 (初診)	入院検査		
小児科1	和田		和田	和田 1ヵ月検診	和田	斉藤 (心臓)	和田	当番医	和田	和田			
小児科2	岡本		横井		岡本		横井						
産婦人科1					大学医 (富澤)		早稲田		大学医 (高木)				
産婦人科2	早稲田		大学医 (藤田)	1ヵ月検診	早稲田		大学医 (藤井)		早稲田				
精神センター Tel.52-6619 ・精神科	精神科1	西村 初診・再診		西村 再診		西村 初診・再診	アルコール 薬物依存外来 西村	西村 再診		日野 再診			
精神科2	平松 再診	平松 初診・再診	平松 初診・再診		日野 初診・再診		平松 初診・再診		平松 初診・再診				
精神科3	東間 再診		東間 初診・再診		東間 初診・再診		東間 初診・再診		東間 初診・再診				
精神科4	日野 初診・再診						日野 初診・再診						
外来化学療法点滴室	富田	牛島	徳楽	牛島	守友	牛島	古川	牛島	牛島	牛島			
救命救急センター	院内医師	院内医師	後藤	後藤	太田	太田	院内医師	院内医師	院内医師	院内医師			
健診センター Tel.52-8716	内科医師	中泉	内科医師	内科医師	内科医師	藤岡・中泉	内科医師	中泉	内科医師	中泉			
放射線科	月曜日～金曜日の午前及び午後 伊藤・中村(功)・高仲(木:A M) 放射線治療												
核医学	萱野				滝								

代表 Tel. 52-6611 放射線科: (火) 南、 作業療法: 1か月に1回 生田、 理学療法: 3か月に1回 (金) 渡辺

●外来診療受付 (平日の時間内)
一般診療受付 午前8時30分~午前11時30分
但し、診療科によって 午前11時の科もありますので、ご注意ください。

精神センター 「生活支援室」 の紹介

生活支援室は精神障がいをお持ちの方やそのご家族に対して、日常生活における相談や自立支援などを行い、精神障がい者の地域生活を支援するために、今年4月に設置されました。

現在の精神科医療では、入院期間を短縮してできるだけ早期に退院し、地域で生活しながら治療を継続していくことが求められています。

しかし、地域生活を考えるなかで、様々な不安や心配を抱えておられる方は少なくありません。具体的には、お金がうまくつかえない、退院したいけど不安がある、仕事がしたいけど自信がない、家族とうまくいかない等々……。ご本人やご家族の方の様々なお悩みに対して、一緒に相談し支援にあたるのが生活支援室の役割だと考えています。

生活支援室は精神センター1階にあり、医師1名、精神保健福祉士3名、訪問看護師3名の計7名で構成されています。入院中の方には退院後の生活を想定しながらの退院支援を、地域生活を送っている方にはその方が望む生活に向けて、服薬やお金のやりくりなど生活面での困りごと、家族関係や住居について、福祉サービス利用など様々な相談と支援を行っています。

まだできたてホヤホヤですが、皆さんのお役に立てるように活動していきたいと思っています。

くわしくは、精神センターにあるパンフレット、または病院ホームページをご覧ください。



七尾市ケーブルテレビ・なかのと^{チャンネル}chで放送開始

— 公立能登総合病院の施設や診療内容及び地域での取り組みを紹介 —

突然病気に襲われたとき、皆さんはどうされますか。健康に自信があっても、いつ病気やケガになるかわかりません。

そんな患者さんの不安や悩みを解消するため、どうしたらスムーズに診察が受けられるか、分かりやすくケーブルテレビで紹介します。

また、最新の医療機器や地域医療を担う病院としての取り組みを番組で紹介します。

放送開始日

七尾市	病院紹介	8月5日(水)	午後6時～(再放送あり)
中能登町	出前講座「消化器・乳がん」	8月5日(水)	午前11時～(//)

ともに地域医療に貢献しています。



明日の医療をみつめる。

株式会社 半田

- 本社 〒920-0025
金沢市駅西本町2丁目11番29号
☎(076)222-5111(代) FAX(076)264-2334
- 七尾営業所 〒926-0816
七尾市藤橋町巳部49番1
☎(0767)53-8355(代) FAX(0767)53-8330
- 富山営業所 〒939-8222
富山市蛭川342番1
☎(076)493-8110(代) FAX(076)494-2020
- 福井営業所 〒910-0833
福井市新保3丁目2202番地
☎(0776)57-7181(代) FAX(0776)57-7182

食は、日本の未来。

～みんなを救おう・食の未来!～

JA能登わかば

〒926-0046
七尾市神明町木部18-4
☎(0767)53-8500
<http://www.is-ja.jp/wakaba/>

どうなる、日本の食？
と言うか、どうする？



みんなの
よい食プロジェクト

事務機器・企画・印刷・製本

有限会社 野崎商事

代表取締役
野崎昇賢

〒926-0172
七尾市石崎町イ部74番地
TEL (0767)62-2457
FAX (0767)62-3715

金沢支店
〒920-0061
金沢市間屋町2丁目8番地
TEL (076)238-6661
FAX (076)237-1790

嚥下内視鏡検査(V.E)の導入

歯科口腔外科

脳卒中や神経難病などの中枢神経系疾患、口腔、咽頭、喉頭の疾患などで、「食べる」機能、すなわち摂食・嚥下機能に障害が生じます。また、高齢者が食事中によくむせることでもわかるように、単なる加齢によっても嚥下障害は起こり、誤嚥性肺炎の引き金にもなるため、摂食・嚥下障害は高齢化社会の重大な健康問題の一つと言えます。

さらに、食べるということは人間の最も基本的な生命維持機能であるだけでなく、食文化としての楽しみの意味も大きいので、摂食・嚥下障害は生活の質に大きく関わっています。

そこで、当院の歯科口腔外科では食物の認知・咀嚼から嚥下に至るまでの摂食・嚥下機能を的確に評価し、効率的なりハビリ計画を作成するために、従来の水飲みテストや食物テストなどに加え、嚥下内視鏡検査を導入しました。

嚥下内視鏡検査は、経鼻的に鼻咽腔喉頭ファイバー（内視鏡）を挿入して、直視下で嚥下状態を診る検査です。

嚥下内視鏡は、比較的コンパクトで持ち運びが可能なため、検査場所を選びません。

これは、施設や在宅などの生活の場で検査が可能であることを示しています。この検査は、家族やケア担当者の立会いのもと行え、患者さんに無用な緊張を与えることなく、日常に近い形で検査が可能である利点もあると考えています。嚥下機能評価の標準である嚥下造影検査(V.F)は、造影剤入りの模擬食品の作成を行わなければならないのに対し、嚥下内視鏡検査では、普段食べている食事を用いることや、その機能を謳う市販の食品を用いて観察することも可能です。検査場面では、家族、主治医、ケアマネジャー、看護師、管理栄養士、介護施設職員なども立ち会うことができ、検査後にビデオを用いて再確認することが可能です。このことは、食形態の調整や代償姿勢などの食事の環境整備の重要性について、患者さんを取りまく関係者が情報を共有できるため、その有用性は非常に高いと考えられています。

※嚥下とは「飲み込む」ことで、「嚥下障害」は、飲食物をうまく飲み込むことができないうことを言います。



わたたくしたちは公立能登総合病院と

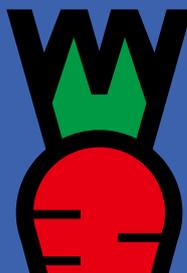
医療とともに
大きな夢を育みたい。



富木医療器株式会社
http://www.tomiki.co.jp

本社 千920-8539 金沢市問屋町2-46 TEL(076)237-5555(代) FAX (076)237-6584
 金沢支店 千920-8539 金沢市問屋町2-46 TEL(076)237-5555(代) FAX (076)237-6584
 高山支店 千930-0873 高山市金屋767-18 TEL(076)441-8585(代) FAX (076)441-5100
 福井支店 千910-0833 福井市新保3-2302 TEL(0776)54-0110(代) FAX (0776)54-0199
 七尾営業所 千926-0033 七尾市平野町へ10 TEL(0767)57-3567(代) FAX (0767)57-3566
 千933-0851 高岡市土屋769-1 TEL(0766)26-7111(代) FAX (0766)26-7151
 敦賀営業所 千914-0146 敦賀市金山73-6-1 TEL(0770)21-5555(代) FAX (0770)21-5556

ちょっと、前向きな信用金庫です。



のとしん
www.notoshin.co.jp

DUSKIN®
喜びのタネをまこう

ダスキン和倉支店

〒926-0174

石川県七尾市奥原町上7

TEL 0767-62-4400

FAX 0767-62-4447

えんやま

恵子先生

(えんやま健康クリニック院長)

「地域医療の充実は働きやすい環境づくり」

病院に関わる法人のトップの方と川口病院事業管理者が

医療界を取り巻く現状について本音で語り合うコーナー。

第3回目は、円山恵子先生と女性医師特有の問題について対談しました。

※昨今女性医師の増加は著しく、医師の国家試験合格者の三割以上を占め、現在在学中を含めると、10年以内には、新卒勤務医の半分以上を女性が占めると予測されることに関してどのように感じてもらえますか。

円山 私、父が産婦人科の開業医だったことから、自然と医師を目指しました。医師になった頃はまだまだ女性数は少なく、男性の中に混じっているという感じでした。最近、女性医師が増加したことにより、女子高校生でも身近な目標ができて、環境としてもそうやってきたんでしょうね。

※現在、能登総合病院では53名の医師がおりますが、この内女性医師はまだ4名ですが、特別な配慮はありますか？

川口 医局の居室は女性の部屋を準備していますし、手術室の更衣室は女性の看護師さんと共同で使っています。その他当直室などは共同で、男性医師と大きく異なることはありませんが、当直室は別々がいいですかね。



円山 その方が良いと思います。

※円山先生は女性医師として歩んでこられた中で、何かご意見や感想はありますか。また、出産や育児の問題はどのようにクリアしてこられましたか？

円山 私が大病院で消化器内科の勤務医だった当時は、まだ周りに女性医師が少なく、医局で配慮をしていた。不都合は感じませんでした。ただ、出産後の育児では、大病院の近くの保育所で20時30分頃まで、延長

を見ていただくことも何度もありました。このような、サポートをしてくれる保育施設の充実があるといいですね。川口 女性医師の方が出産すれば、産休・育児も必要ですし、そのための不在の間、その診療科をどうするのかなど、困るような問題が出てきます。当院では看護師さんを筆頭に育児を抱える女性の方々が安心して仕事をしたいだけのように、今年度中に職員のための病児支援室を設けようと検討しています。お子さんが病気になった時に、小児科の先生方の協力も得ながら、面倒が見られるようになれば、安心して仕事ができるようになると思っています。

円山 周りの方々の暖かい理解と育児のサポート施設があるというのは、いいですね。

※窓口で「恵子先生に診察してほしい」という患者さんが、多くいらつしやるという感じがあります。女性ならではの感で、患者さんに優しく寄り添ってくださる安心感から人気が高いのだと推測されますが、女性外来の必要性は感じますか？

円山 地域的なニーズは、都会に比べるとそれほど多くないのが現状だと思います。確かに女性特有な病気についての相談をしたい方は「話しやすい」という利点があるかとは思いますが、まず、じっくり話を聞いて、顔が見える信頼ある病院へ患者さんをお願いすることにより、総合病院の先生に専門性

を発揮していただき、重症患者さんの治療に専念していただくことの助けが私たち開業医のつとめだと考えています。

川口 なるほど、病診連携を推進することは、患者さんにとってもよいことですし、役割分担し、検査の必要な方や入院の必要な患者さんを診察するなどの専門性が発揮できますね。

円山 ここまでは開業医で、ここからは総合病院という、お互いの領域を知り合うことが重要ですね。

本日は、これから益々増えていくと予想される女性医師のことについて対談していただきました。これから、この地域にも女性の先生方が多くなりそうですので、その先生方が働きやすい環境を作っていくことが出来れば、医療に関して安心できる地域になっていくように感じました。

本日はありがとうございました。

